The Kinki Japan Society of Educational Audiology

近畿教育オーディオロジー研究協議会ニュース

http:// www.normanet.ne.jp/~kinki/

第42号

発行日:平成 25 年(2013年)/4/5



平成25年1月26日(土)、和歌山市勤労者総合センターで、冬の学習会を開催しました。午前の部は田中美郷先生(田中教育研究所所長)、午後の部は南村洋子先生(全国早期支援研究協議会会長)をお迎えして、講演が行われました。今回は、「聴覚障害児教育における早期教育・療育・支援のあり方について〜教育と医療の立場から〜」というテーマで、早期教育の現状や課題等について実践事例を交えて丁寧にお話していただきました。以下、参加者の感想を少しずつ紹介させていただきます。

参加者の感想

講演Ⅰ

田中 美郷 先生 (田中教育研究所:所長)

たいへん、興味深いお話しでした。特に現在の手話を使った コミュニケーションや、ろう学校教育に至るまでの経過については、 今回初めて知ったことであり、偏見をのりこえ現在に至っていると わかり印象的でした。確かに、今の若い世代は、手話のドラマなどの 影響も手伝ってか、手話に対して偏見や嫌悪感はそれほどないように 思います。欧米文化に触れて"身振り手振り"等のボディーランゲージ に対する抵抗が少なくなっていることもあるのかな・・・?と自分なりに 考えました。



保護者にとっては、診断をくだす Dr.の意見や言葉がとてもとても 大きいと感じています。田中先生のように親御さんの気持ちに寄り添い、共に成長を見守って下 さる医療の方が増えること、お話に出たコーディネーターの役割に期待し、自分たち(学校)にで きることを考えていきたいです。

P.P.(パワーポイント)資料以外に拡大された資料があって、読みやすかったです。話される 速度がこちらの理解を考えられていて、その都度区切りもあって、とても聞きやすく、しかも実例 つきでよくわかりました。今回の講演をもとに、様々な書籍や資料をもっとしっかり読んで、勉強し ていきたいです。

言語は教えられるのではなく、子どもが獲得するものということが印象に残っています。 子どもの様子を把握し、子どもに合ったコミュニケーション方法でしっかりと関わっていくことが大切と再度確認できました。どんどん質問する子を目指し、取り組んでいきたいと思っています。 耳鼻科医でありながら、子供たちの教育・心理的側面に、深く見識を持っておられる田中先生のような、医師が多く育つことを願います。医療だけでなく、教育心理に関わる分野として、オーディオロジーの領域に責務の重大なことに改めて思い至りました。

講演Ⅱ

南村 洋子 先生 (全国早期支援研究協議会:会長)

「親身になる」という言葉にドキッとさせられました。 聞こえない子を持つ親(母親)と毎日接していますが、 自分の言葉や態度が、母親にどう映っているのだろうと 反省することが多いです。言葉をかける前に「親身になる」 この言葉を思い出して、今後の支援に生かしたいです。

南村先生のお話が聞きたくてやってきました。 先生のおっしゃられる言葉はすっと心の中に入ってきて、 納得できることばかりです。先生の今までの経験、感性・・・ たくさんのことが重なり、本当にすてきな南村先生でした。

今回お聞きしたことを、担任している子のお母さんや同僚にも伝えていきたいと思います。 100%伝わるコミュニケーションを目指します。

障害を知った時の保護者へのケアの大切さの話、よくわかりました。赤ちゃんが聞こえないとわかっても、言葉をかけながら育児する大切さは、聞こえる赤ちゃんをもつ親がするべきことと何ら変わりない、ということも改めて再確認しました。ろう学校(教育)、医療、福祉の連携の大切さについてもよくわかりました。教育現場での今後の課題でもあると思いました。教師は何かと閉鎖的すぎるのかな、と思います。

お母さんと子どもとが遊んだり、やりとりをしている場面を見て、今まで関わったケースでは、まず、私が子どもと遊んだり、やりとりしているのを保護者に見てもらって、家に帰ってからもこんな風に声かけして下さい・・・etc と伝えていたなぁと思いました。モデルとして見てもらうのもいいと思っていますが、南村先生のように、まず保護者と子どもの関わりを見て、それについてアドバイスできたらよかったのか・・・と思いました。

来年度の予

平成25年度の予定が1月の代表委員会で審議されました。

平成25年 5月 8日(水)第1回代表委員会(大阪市立聴覚特別支援学校)

平成25年 8月 7日(水)第2回代表委員会・準備

8日(木)講習会(1日:生野聴覚支援学校)

9日(金)第15回講演会・講習会

(午前:講師 高橋 信雄 先生:ホテルアウィーナ)

(午後:生野聴覚支援学校)

10月 26日(土) 秋の講演会

(講師 武居 渡 先生:会場未定)

平成26年 1月24日(金)第3回代表委員会・専門研修会(京都)

1月25日(土)冬の学習会(京都)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

事務局長 松川 雅一

〒591-8034

TEL: 072-257-5471

大阪府堺市北区百舌鳥陵南町1丁 FAX:072-257-3310

大阪府立堺聴覚特別支援学校内 メール: kinki02062@hotmail.co.jp